

2023年度事業報告

※理事会で承認された事業報告を要約して記載

① 電話相談員

(1) 相談員の拡充

静岡いのちの電話相談員は2023年4月現在、登録相談員数は76名でしたが、第22期生が5月に2名、年度末に第23期生が4名認定され、相談活動に加わりました。10月からは第24期生8人の養成研修が始まりました。

(2) 相談員の研修

電話相談員の資質向上のための研修が軌道に乗ってきました。継続研修及び個人スーパービジョン研修を実施した他、10月と2月には相談員全体研修を実施しました。

(3) 相談員の支援

新たに認定され実務に参加した相談員や、困難な相談を受けた相談員を支援するために、「お助け隊」や「ささえあい活動」などを積極的に活用し支援活動を行いました。

(4) 相談員の表彰

相談時間が、1000時間に達した2名、500時間に達した4名の相談員に対し理事長から感謝状及び記念品を贈呈しました。

② 受信状況（暦年）

(1) 電話受付件数と自殺志向相談電話

2023年の総受付件数は9,045件（無言電話を除く）と前年に比べ224件増加しました。しかし、長期的にみると減少傾向にあります。新たな相談員を確保するとともに、電話担当管理システムの導入など相談員活動の環境整備をさらに進め、休務者を減らし、相談枠を確保することにより、受付件数の更なる増加を図ります。

(2) フリーダイヤル・インターネット（全国共通、静岡分）

日本いのちの電話連盟と連携しながら、フリー

ダイヤル電話相談及びインターネット相談を実施しました。

③ 地域における公益的取り組み

(1) 電話相談カードの配布・ポスター作成の計画

赤い羽根共同募金の助成を受け、中学生を主な対象として、悩みの相談を促す電話相談カード76,000枚を作成し、長期休暇後に増加する若年層の自殺を防止するため、夏休み前の7月中旬に県内中・東部の全中学生（公立・私立）及び教職員に配布しました。

医療機関、ハローワーク、公民館などにいのちの電話呼びかけポスターを2024年度に実施するための計画づくりをし、静岡県共同募金会により、2024年1月から3月に募金活動を行いました。

(2) 講演会・映画会

① 静岡いのちの電話自殺予防公開講演会

2023年5月13日、アイセル21ホールにて実施し、160名が参加しました。講師は大空幸星氏、演題は「いのちと向き合う仕事～チャット相談の現場から～」

② 自殺予防公開映画会

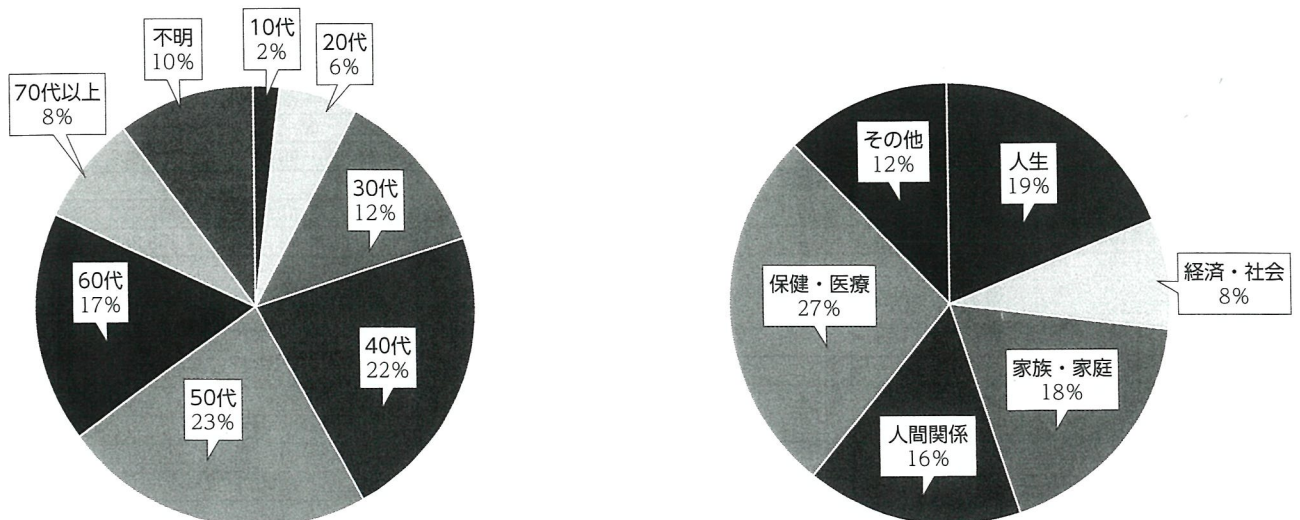
2024年1月20日、サールナートホールにて実施し、180名が参加しました。上映映画は「土を喰らう十二ヵ月」（主演：沢田研二）

④ 広報事業（広報誌の発行等）

6月及び12月に広報誌を発行しました。昨年度から一部をカラー刷りとするなど紙面を刷新しました結果、イメージアップとなり好評でした。

さらに懸案だったホームページの更新に取り組み、より見やすく、効率的なホームページが完成しました。

2023年受付件数(9,045件)の年代別内訳と相談内容別割合



2024年度事業計画

※理事会で承認された事業計画を要約して記載

① 電話相談員

(1) 相談員の拡充

2024年3月現在、登録相談員数は83名です。相談枠の拡大や相談時間の延長など、相談者のニーズに応えるにはさらに多くの相談員が必要です。2023年度中には23期生4名が実務に参加する予定で、24期生8名の養成研修が進められています。

(2) 相談員の研修

相談員を8グループに分け毎月実施する継続グループ研修の他、相談員全体研修会、個人スーパービジョン研修、自己啓発研修を実施します。加えて相談員から研修担当者となれるよう研修担当者養成研修を始めます。

(3) 相談員の支援

新規認定相談員や困難な相談を受けた相談員を支援するため、「ささえあい活動:相談員の居場所」を、また突然電話担当ができなくなった相談員の相談枠確保のため「お助け隊」活動を実施し、支援活動を行います。

② 受信状況

(1) いのちの電話受信件数

2023年の総受信件数は前年に比べやや増加しました。しかし、長期的には減少傾向にあるといえます。この原因は相談員の高齢化による相談枠の減少、登録相談員の漸減によるものであり、相談員活動の環境整備をさらに進め、新規の相談員の養成、休務者を減らし、相談枠を確保することにより受信件数を増加に転じていきます。特に今

年度は長期的な募集方策の検討を進めます。

(2) フリーダイヤル電話相談

日本いのちの電話連盟の要望により、昨年度から、毎日フリーダイヤルが実施されました。ナビダイヤルと合わせ、連盟の期待に応えるよう実施件数を増やしていきます。

(3) インターネット相談

日本いのちの電話連盟の研修により、インターネット相談員をさらに増員していきます。

③ 地域における公益的取り組み

(1) 電話相談ポスターの掲示

赤い羽根共同募金の助成を受け、ハローワーク、公民館、図書館、病院等へのいのちの電話への電話呼びかけポスター800枚を配布、掲示します。

(2) 講演会・映画会

厚生労働省の助成により「静岡いのちの電話自殺予防静岡講演会」を7月13日(土)にブルボンヌ氏を講師に迎え実施するほか、「市民公開講座、映画上映会」を計画的に実施します。

(3) 会員・寄付金の拡充

広報誌、新聞等のマスメディア、関係者のクチコミ等により、静岡いのちの電話の存在をPRすることにより、会員数、寄付金額の増加を目指します。

④ 広報事業

6月及び12月に広報誌を発行します。更新したホームページを積極的に利用し、広範な広報活動によりいのちの電話の周知・理解を図ります。